

## 令和4年12月小矢部市教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時及び時間 令和4年12月22日（木）  
開会 午前10時00分  
閉会 午前11時11分
  
- 2 出席委員 1番 栢元 剛（教育長） 2番 古村 正明 3番 石野 昌一  
4番 塚崎 志津江
  
- 3 説明員 教育委員会事務局長 中村 英雄  
教育委員会事務局次長 橋本 信之  
（教育総務課長）  
文化スポーツ課長 大沼 誠一  
こども課長 塚田 恵美子  
教育センター所長 堀内 和直  
給食センター所長 砂田 克宏  
職務のため会議に出席した職員 教育総務課課長補佐 梶 拓朗  
教育総務課主任 中山 良彦  
教育総務課指導主事 本多 弘子
  
- 4 議事日程  
日程第1 会議録署名委員の指名について  
日程第2 会議録の承認について  
日程第3 教育長の業務について  
日程第4 承認第6号 専決処分事項の承認について  
承認第7号 専決処分事項の承認について

### 報告事項

- 1 市小中学校長会からの令和5年度重点要望事項について
- 2 第41回市学校教育研究大会について
- 3 新学校給食センター基本計画における事業手法と立地場所の検討について

## 5 議事の内容

教育長	(開会宣言並びに4名が出席し定足数を満たしていることにより会議の成立を宣言) 日程第1 会議録署名委員に3番石野委員を指名。 日程第2 前回の会議録の承認について説明をお願いします。
教育総務課課長補佐	(「日程第2 会議録の承認について」説明)
教育長	11月24日開催の11月定例会の会議録については、承認いただいたものとさせていただきます。
教育長	日程第3 教育長の業務について各担当から説明をお願いします。
教育総務課長 文化スポーツ課長 教育センター所長	(日程第3 教育長の業務報告及び予定についての説明)
教育長	補足させていただきます。本日は、12月議会の最終日を迎えています。午後から本会議において様々なことが決定されるわけですが、教育委員会関係については、大谷博物館の有料化、各施設の電気料、燃料費の高騰に伴う補正予算が決定されると思います。また、変則的ではありますが、12月15日にこども課の関係で、追加補正予算がありました。それから、新学校給食センターの位置について報告をしたところです。今回、議会からの質問の多くは、市長の五期目の決意対応ということが中心だったかと思います。学校再編については、総合教育会議の中で決定していく、と市長は述べられました。それから、ふるさと教育についての発言も多かったように感じました。もう一つは、11月29日開催の砺波地区3市の教育委員協議会について、教育委員の皆様におかれましてはご参加いただきありがとうございました。図書館の視察についても大変好評だったと聞いています。それから、学校現場では世の中の流れと同様に、コロナが非常に流行しています。相変わらず脅威となっている中で、これから冬休みに入っていくことになります。
教育長	富山ヤクルト販売株式会社との包括協定のことについて、教育委員会に関連することはありますか。
文化スポーツ課長	12月23日(金)に富山ヤクルト販売株式会社と本市が包括協定を結ぶ予定となっています。市健康福祉課、市企画政策課、市教育委員会等々すべての課について、いろいろなどころでご協力いただけると聞いています。文化スポーツ課所管分については、2月の第一土曜日に、パラリンピックに出場された藤井選手をお招きし、ボッチャ体験会を開催する予定をしており、その際にも富山ヤクルト販売株式会社から協力をいただくことになっています。
教育長	ただいまの説明について何かご質問ありますでしょうか。
教育長	日程第4 承認第6号 専決処分事項の承認について説明をお願いします。
事務局長	(日程第4 承認第6号 専決処分事項の承認についての説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

石野委員 中学校管理運営費についてですが、燃料費の不足と記載があるのに、減額となっています。何か理由はあるのでしょうか。

教育総務課長 こちらについては、石動中学校のボイラーの関係です。現在は故障中であり、先日入札にて工事施工業者が決定したところです。このことに伴う、精査と申しますか差し引きをしたものです。

教育長 こども課関連で、塚田課長なにか報告はありませんか。

こども課長 教育委員会同様、こども園関連についても、燃料費、電気料の増額補正がメインとなっている状況です。

教育長 他にありませんか。無いようですので承認いただいたものとして処理させていただきます。

教育長 次に「承認第7号 専決処分事項の承認について」、大沼文化スポーツ課長より説明願います。

文化スポーツ課長 (日程第4 承認第7号 専決処分事項の承認についての説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

古村委員 有料化になるということですが、どれほどの収入見込みがあるのでしょうか。また、入館者全体の何割程度が有料に該当してくるのでしょうか。

文化スポーツ課長 直近の入館者数で試算しています。入館者数については、コロナ前の平成30年度は1,514人、令和元年度は1,391人であり、そのうち、有料となる対象者は平成30年度が1,233人、令和元年度が1,159人でした。2か年を平均して約1,200人が対象になるかと想定しています。1,200人に200円をかけて約240,000円が、平常時であれば収入として入ってくるものと見込んでいます。また、参考ですが、コロナ禍の令和2年度の入館者は674人、令和3年度は865人、うち有料となる対象者は令和2年度が566人、令和3年度が675人、平均して約620人が有料となる対象者となり、約124,000円がコロナ禍での収入見込みとなっています。約8割の入館者が有料の対象となってきます。

古村委員 館が主催する音楽鑑賞や、お茶会等あったかと思いますが、入館料は取るようになるのでしょうか。

文化スポーツ課長 行事についての入館料については、例えばお茶券に含んだもので企画していただくという形をとれないか検討しているところです。

教育長 市が主催したものについて入館料はとらない等、うまく定めていかなければならないと思っています。過去の事例、例えば体育施設等の運用も参考にしながら決め

ていきたいと考えています。

教育長 他にありませんか。無いようですので承認いただいたものとして処理させていただきます。

教育長 それでは報告事項に移ります。報告事項1「市小中学校長会からの令和5年度重点要望事項について」説明をお願いします。

教育総務課長 (報告事項1について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

塚崎委員 支援が必要な児童生徒への対応、それから多人数学級対応ということでスタディ・メイトを配置しておられると思います。今回の要望資料を見ていると、石動小学校は支援を必要とする児童が22名減っているのに、来年度はスタディ・メイトを1名増要望のようです。なぜでしょうか。

教育総務課長 この資料は各学校からの要望をそのまま掲載したものです。推測ですが、石動小学校については、支援を要する児童以外にも気になる児童が多い状態かと思っています。

塚崎委員 わかりました。石動小学校は配置が多いように感じます。状況を把握し、他の学校に回すなど、検討していただきたいです。今までこれだけ人数がいたから、ではなく毎年検討して配置していただきたいです。

もう1点スタディ・メイトについてです。中学校の配置については砺波市、南砺市の状況は資料ではわかりますが、他市の小学校の配置状況は把握しておられるのですか。

教育総務課長 従来から小矢部市においては、小学校を優先してスタディ・メイトを配置してきました。他市では、小学校、中学校ともに配置していると聞いておりますが具体的な配置については把握しておりません。国からの交付税も小中学校分ともに入ってきています。来年度に向けての配置については、各学校の要望通りに配置するのではなく、児童の状態や学校の状況を考慮し、配置していきたいと思っています。

塚崎委員 小矢部市のスタディ・メイトはかなりたくさん配置されており、支援が充実していると思っています。他市と比較したことがないので聞いてみたところです。

教育長 他にありませんか。無いようですので、次の報告事項に移ります。報告事項2「第41回市学校教育研究大会について」説明をお願いします。

教育センター所長 (報告事項2について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項3「新学校給食センター基本計画における事業手法と立地場所の検討について」説明をお願いします。

教育総務課長 (報告事項3について説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

古村委員 場所の選定についてですが、水害の想定としてクロスランドおやべの周辺だと、最大浸水が9.39m、約10mとなっています。大変危険なことです。クロスランドの周辺への場所選定については、選択の余地はなかったと思いますがいかがでしょうか。

教育総務課長 実際には木器センターは建ってしまっています。災害の危険性は十分あることはわかっています。費用面もそうですが、安全面については重要視する部分であります。今いただいた意見も参考に、今後も取り組んでまいります。

事務局長 市の洪水ハザードマップについては、平成の終わりに作成されたものであり、建物が先あって作成されたものです。災害を想定した建物ではないのが実情だと思っています。議会でも、この件について議論があったところです。これから公共施設再編の中で、更新や見直しをしなければなりません。災害はいつくるかわかりませんが、少しずつ解消していきたいと感じています。実際この場所は、最大浸水が10mということで考えられない高さではありますが、個人的には0.5～3.0mが範囲だと思っています。施設に水が着いたとしても、水がひけばすぐに給食調理を再開できると思っています。この場所で一番重要な点は、クロスランドおやべの駐車場の問題です。それから、桜町遺跡の出土品の保管場所でもあります。代替えの場所はありません。そのあたりを考慮し、新西の土地を候補としているものです。

教育長 最終的には、そのあたりのことも考慮し、教育委員会として計画していきたいと思っています。

教育長 他にご意見ご質問はありませんか。無いようですので、その他全般として何かご意見ご質問はありませんか。

古村委員 先ほど、部活動の地域移行についてのお話があったと思います。来年度の方針といますか、どのように拡大していくか、どのような部活動が対象となる予定なのか教えてください。

教育総務課長 まず、今年度対象としている部活動については継続していきます。令和5年度から始める部活動については、学校とも相談しているところです。現在のところ大谷、津沢中学校の合同での野球部を進めたいと内部で話しているところです。野球については、今年度、石動、蟹谷中学校の合同で実施していたこともあり、大谷、津沢中学校合同で実施していきたいと生徒の保護者等から話があったものです。それ以外の部活動については、文化部も含めてこれから検討していきたいと思っています。できるだけハードルの低いところから実践していこうと考えています。

古村委員 以前の定例会で、競技団体はこの事業に非常に積極的である、とお伺いしました。実際はどのような状態でしょうか。

教育総務課長	積極的な競技団体があると聞いていました。しかしすべてではなく、競技団体によっては、指導者の確保が困難であると聞いています。今後は学校とも協議を重ね、対象部活動を選定していきたいと考えています。
塚崎委員	部活動についてですが、今朝の新聞で、送迎の保護者負担の記事がありました。小矢部市では何か聞いていますか。
教育総務課長	本日の北日本新聞で確認しました。今年度から試行のモデル事業ではそのような声は聞こえてきていません。ホッケー部の保護者についても、小学校の時からホッケー場までの送迎をしていたこともあり慣れておられる、と聞きました。現状ではそれほどの負担はないものと認識していますが、今後新たな部活動を追加していくにあたっては、しっかりと検討していかなければならないと思っています。
教育長	他にありませんか。無いようですので、最後に、次回定例会について中村事務局長より説明をお願いします。
事務局長	(説明 次回定例会 令和5年1月26日(木)午前10時00分)
教育長	以上をもって閉会します。

以上、小矢部市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

小矢部市教育委員会

教育長

署名委員

作成者